

令和4年度自己評価結果報告

株式会社志道館
砥川みのり保育園

本園の理念

<保育理念>

- ・子ども一人ひとりの最善の利益を尊重し、豊かな愛情の中で未来を担う子どもたちの生きる基礎を作ります
- ・家庭と協力し、安定して子育てができる環境を作ります
- ・保護者から信頼され、地域に愛される保育園を目指します

<保育方針>

- ・子どもたちの個性を大切にし、笑顔あふれる環境の中でその子に寄り添い、その子のありのままを受け入れることによって、ともに幸せを感じることができるような保育をいたします
- ・色々なことにチャレンジできる場を用意し、子どもたちの「やりたい!」という意欲心、「なぜ?」「どうして?」という探求心を大切に、子どもの無限の可能性を広げてまいります

<保育目標>

- ★4つの「育」をもとに個性あふれる「実」を育てよう!
- ・知育…自分で考え、自分で行動できる力を育む
- ・徳育…優しく思いやりの心、感謝の心、素直な心を育む
- ・体育…日常生活に必要な基本的な生活習慣を身に付け、よく食べ、よく遊び、よく寝て、健康な身体を育む
- ・食育…食に興味を持ち、食を大切に作る気持ちを育む

本年度の重点的取り組み目標・計画

- ・月毎や行事毎に子どもの姿を抽出しながら、保育内容の充実と改善に努める。
- ・ホームページを公開し、園の様子や日常の様子を各ご家庭または入園検討されている方または地域の方へ知ってもらえるようにしていく。
- ・保護者配信システムを導入し、連絡手段を円滑に行えるようにする。
- ・新型コロナウイルスの感染対策をしっかり行いながら、園児の安全と通常の日常生活はもちろんの事、行事や地域交流を昨年よりもできる限り視野を広げて行えるようにする。
- ・ICTを活用し、職員の業務負担軽減をしていく。

保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1)保育目標の具現化に向けて、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			・前年度の反省を踏まえ、職員間で共有しながら目標を掲げ全体で取り組むことができた。より具現化できるよう今後も検討していきたい。
	(2)目標は各施設や地域の特性を生かしているか。	○				
	(3)目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4)目標は前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5)目標は全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				<p>・各クラスでの評価・反省は毎月定期的に行っており会議の場でも話すようにしている。評価結果を基に更に保育の改善に努めていきたい。</p> <p>・素材、教材等職員同士で子ども達に寄り添ったより良い方法を考えて工夫することができている。</p>
	(2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4)素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5)評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日時程	(1)1日の流れ(デイリープログラム等)は、現行で良いか。	○				・現行のままで適切であるが、状況や環境により臨機応変に対応していきたい。
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か。		○			<p>・昨年よりも余裕をもって取り組むことができた。コロナウイルスの状況により左右されることはあったが、園児を第一に考え保護者の方にも理解を得られながら進めることができた。</p>
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				<p>・職務内容は明確だが、係や割り当てについてばらつきがある為、もう少し明確化し全職員がそれぞれの役割に自覚と責任が持てるような体制にしていきたい。</p>
	(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
	(3)職員の配置は適材・適所か。	○				
	(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				<p>・残業することなく勤務時間内に会議や職員間の話し合いは適切に行うことが出来ている。</p>
	(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
	(3)打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
経営・組織	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				<p>・ねらい及び内容が達成できるような保育過程や保育計画を立てている。</p> <p>・年間、月案、週案などしっかり計画を立て行っているが、その時の子どもの姿に合った計画を立て直すなど臨機応変に対応できた。今後も子どもの姿に沿った保育を心がけていきたい。</p> <p>・コロナウイルスの影響により控えていたクッキング保育もできた。今後は更に食育に力を入れていきたい。</p>
	(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
	(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
	(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
	(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○				
	(6)評価、資料(諸記録)を集積しているか。	○				

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○			<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に保健対策の研修を行い、全職員で対策を行っている。 ・避難訓練（火災・消火）は毎月行っている。その他、通報・水害・地震・不審者も行っている。 ・園だよりや個別でのお知らせ等で必要に応じ家庭への啓発を行っている。理解いただける家庭がほとんどだが中にはなかなか関心をもってくれないところもある。 	
	(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○					
	(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○				
	(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○				
研究・研修	所内研究・研修	(1)研修主題は、保育目標の具体化につながるものであるか。		○		<ul style="list-style-type: none"> ・所内研修は行っているが、もう少し計画を細分化し充実させていきたい。 	
		(2)所内研修の計画・運営は適切か。			○		
		(3)研究の成果を日常の保育に活かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○			
	所外研究・研修	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか。		○		<ul style="list-style-type: none"> ・シフト調整の為、全員での参加は難しいが、みんなで協力しあい積極的に研修に参加することができている。 	
		(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の管理は適切に取り扱っている。 ・ホームページ等の写真掲載について、入園時や必要に応じて同意書をとっている。 		
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○					
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○					
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・施設の安全点検は全職員で行っている。 ・遊具や用具等は定期的に整理しているが、すぐ乱雑になりがちだったので継続して整理整頓できるように施設全体で行ってきたい。 		
	(2)遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3)不審者等に対する周な配慮を行っているか。		○				
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。				<ul style="list-style-type: none"> ・適切に処理している。 		
開かれた園づくり	施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルスの影響によりなかなか思うように進まなかった。状況や環境等踏まえ、地域との交流はもっと行ってきたい。 ・就学前の子ども達の情報交換は定期的に行っている。 	
		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3)指導者同士が、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。			○		

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
く 家 庭 ・ 地 域 社 会 と の 連 携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				○	・コロナウイルスの影響により未だ制限等をお願いする参観となった。来年はもう少し幅を広げて給食参観等も行っていきたい。 ・地域の行事が徐々に復活してきたので積極的に参加できた。
	(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。			○		
	(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
	(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
開 か れ た 推 進	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。				○	・開園時よりコロナウイルスの影響により地域の子育てセンターとしてや遊ぶことができる場の提供が難しく今は行っていない。又、保護者向けの講演会も行えていないが今後は設定していきたいと思っている。
	(2)地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。				○	
	(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。				○	
	(4)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
	(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
所 づ く り	(1)保育所日より・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				・情報の発信、小学校・地域の連絡会等も参加できている。今後も続けていきたい。
	(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
外 部 評 価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。					・第三者評価は行っていない。 ・意見や苦情など真摯に対応できたと感じている。
	(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			

今後取り組む課題

- ・全職員が保育方針の理解を更に深め、今後も評価・反省を基に子ども中心に考え子どもに寄り添いながらしっかり計画を立て日々の保育の改善に努めていく。
- ・社内研修を充実させ、職員の資質向上に努めていく。
- ・マニュアル関係の見直しや改善に努め、それを実践的に活用できるようにしていく。
- ・コロナウイルス対策を行いながら、今年度よりも更に保護者が参加できる場を提供できるように考えていきたい。また地域交流も積極的に参加していく。